

## 令和4年度 議会ふれあいミーティング（豊崎地区）開催報告書

開催日時	令和4年11月20日（日） 10時00分～12時00分
開催場所	八戸市農村環境改善センター 瑞豊館 1階多目的ホール
出席議員	16名 寺地則行、吉田淳一、五戸定博、立花敬之、伊藤圓子、藤川優里、工藤悠平、 夏坂 修、田端文明、高山元延、岡田 英、久保百恵、久保しょう、高橋貴之、 吉田洸龍、間 盛仁 ※各出席議員の役割分担は、別紙1のとおり
参加者数	47名（グループワーク参加者33名、オブザーバー2名、見学者12名）

### 1 次第

- (1) 開 会
- (2) 主催者挨拶 八戸市議会 寺地 則行 議長
- (3) 地域代表者挨拶 豊崎地区連合町内会 赤坂 英夫 会長
- (4) 議会報告 八戸市議会 吉田 洸龍 議員
  - ① 市議会の役割
  - ② 市議会の仕事
  - ③ 具体的事例
- (5) グループワーク（進行：工藤 悠平 議員）
  - Aグループ：とよさきの防災（女性）
  - Bグループ：とよさきの防災（一般）
  - Cグループ：とよさきの未来（一般）
  - Dグループ：とよさきの未来（シニア）
  - Eグループ：とよさきの未来（親世代）
  - Fグループ：とよさきの未来（学生）
- (6) 感 想 豊崎地区連合町内会 十日市光良 副会長
- (7) お 礼 八戸市議会 立花 敬之 議員
- (8) 閉 会

### 2 本日の流れ

- (1) グループワーク（30分）
- (2) 発表（20分）

### 3 グループワークの流れ

- (1) 約束の確認

- ① 他者の話を否定しない
- ② 自己中心的な発言はしない
- ③ 「なるほど」「うん、うん」とうなづく

(2) 自己紹介（5分）

- ① ネームカードに名前を書く
- ② 「名前」と「趣味」を発表し、最後に「よろしくお願いします。」（一人20秒程度）
- ③ 進行役から時計周りに
- ④ 終わったら全員で両手を高く挙げる

(3) アイスブレイク（1分）

(4) ワーク① 課題の抽出（5分）

それぞれのテーマについて、課題や問題点をできるだけ多く付箋に書いて、模造紙に貼る

(5) ワーク② グループ分け（6分）

みんなで話し合いながら似たような課題をグループ分けする

(6) ワーク③ 解決の提案（6分）

グループ分けしたそれぞれの課題について、解決に導く提案をできるだけ多く付箋に書いて、模造紙に貼る

(7) ワーク④ 解決策・アイデアの整理（10分）

様々なアイデアを足したり引いたり、掛け合わせたり、アイデアを整理する

(8) 発表（20分）

- ① 発表者を決める（30秒）
  - ② 各グループで出たアイデアを発表する
- ※ 各グループの発表時間は3分

## 4 グループワークの内容

\* グループワークで出された意見を基に作成しました

### 【Aグループのテーマ：とよさきの防災（女性）】

#### 【Aグループのアイデア】

用水路の整備（下永福寺）、自主防災組織が無い地区がある、土砂崩れの対応、過去の地砂くずれの場所の周知、国道の整備、道路整備、新しい道路が家の裏！音が心配、歩道がない、歩道がほしいです、堤防の草・木がのびている、外燈が少ない、避難時の連絡、避難場所、大雨時の避難場所、高齢者・障がい者の把握、高齢化、近隣コミュニケーションの希薄化、浅水川氾濫時の避難（地区）、ハザードマップの未周知、ハザードマップに基づいた対策がない、屯所の老朽化等の課題や問題点が挙げられた。

### 【Bグループのテーマ：とよさきの防災（一般）】

#### 【Bグループのアイデア】

---

防災に関するものでは、防災の組織があればいいと思う、コロナで住民全体の訓練ができない、訓練など集まらないコロナ、防災訓練したことないので心配、防災資機材の購入が難しい等の課題や問題点が挙げられ、自主防災組織が必要、自主防災組織を作る！、町全体の自主防災会の結成等の解決策が出された。

---

安全・協力に関するものでは、となり同士の連絡、連絡方法、高齢化ヒナンの時、高齢者が多いので避難が心配、高齢化少子化、若い力が少ない（災害時）、独り暮らしの方多い、一人暮らしの方の対応、回覧板が回数多く、町内会への参加少ない等の課題や問題点が挙げられ、病院がない、高齢者の把握、要援護者の避難計画、連絡体制の確立、ガイドブックを学ぶ機会を作る、町内会への加入を促進する等の解決策が出された。

---

災害発生危険箇所に関するものでは、我が家前の用水路の氾濫、道に水のたまる場所がある（長い距離）、土砂災害山のふもと（下七崎池田）、池田地区土砂災害区域が心配、山側から土砂の心配、土砂災害のキケン場所多い等の課題や問題点が挙げられ、キケン箇所の防災対策（行政へ）、キケン箇所のはあく、危険場所の点検、水路の改修を！等の解決策が出された。

---

避難に関するものでは、小学校の避難訓練→七崎神社、近場の避難場所、避難場所の確認、店・病院など丈夫で大きな建物ない、避難場所が川に近い、避難場所がない、集会所が危険区域？、災害の種類による避難場所、集会所の活用、一人一人の避難計画等の課題や問題点が挙げられ、各戸の防災意識、近くに避難場所を！、危険の判断がむずかしい、夜間の避難所の設備の整備等の解決策が出された。

---

### 【Cグループのテーマ：とよさきの未来（一般）】

---

#### 【Cグループのアイデア】

---

人口減少に関するものでは、あき家を少なくしたい、豊崎地区は純農村地帯だが近年農業が衰退（高齢化・後継者がいない・中核的担い手少ない・減反政策・米価低迷・耕作放棄地増）、子供が地元に残らない、子どもの減少、小中学校減、人口減、人口減少、若い世代少ない等の課題や問題点が挙げられ、企業誘致、宅地エリア増やす、農業体験（後継者増加）、独自の教育学校、若い世代が家を建てられる、リノベーション、ゲストハウス、移住促進、圃場整備（0.5ha以上の大区画化で生産性向上）、農業リーダー育成、農事組合法人組織、スマート農業推進等の解決策が出された。

高齢化・公共交通・インフラに関するものでは、高齢化、今後の介護の問題、店がない、店が少ない、買物不便、バスの本数が少ない、バスがない、病院がない、等の課題や問題点が挙げられ、農業体験（後継者増加）、独自の教育学校、グループホーム、農業を通して高齢者をいきいき生活させる、越境入学、流出を防ぐ、学校に行けない子のケア（自然）できるアピール、病院施設、病院や店・バスが増える、八戸駅に隣接している、国道104号以外のアクセス道路の整備、アクセス道路整備、バスの本数を増やす、無人運転、大型商業施設を造成、ATM、移動BK（曜日を増加）、ドローンで買い物運ぶ等の解決策が出された。

地域環境に関するものでは、自然が豊か、自給自足できている米・野菜、親水空間、田が多い、畑が多い、山が多い、空気が良い、静かだ、子どもがのびのびのんびりしている、等の良い点が挙げられた一方で、広くて何もない、調整区域で自由にならない等の課題や問題点が出され、農業の収入性の向上といった解決策が出された。

地域の宝物に関するものでは、静か、のどか、お寺が活動している、田園、畑、環境、歴史、文化、地域性を考えて大農業ばかりで無いゆとりの小農業が成り立つように等の良い点（課題や問題点）が挙げられ、歴史アピール、豊崎の良さを知ってもらおう、遺跡の開発、ツアーを作る等の意見が出された。

---

### 【Dグループのテーマ：とよさきの未来（シニア）】

---

#### 【Dグループのアイデア】

---

農業に関するものでは、農地田活用、農地畑活用年寄りでも、農業の未来が暗いので明るくしたい、出来る作物、収入のある農業品目を考えていくことを目指す、未耕作地が多い等の意見が挙げられ、高齢化が課題として出された。

農地法調整区域に関するものでは、空き家問題（町内に目立つ・実態を町内会などが把握したら）、空き家火災の心配あり、専業農家が少ないのに調整区域はどうか？、調整区域の除外、家がたたない等の課題や問題点が挙げられ、団地を作る、若い人が家を建てれるようになれば！！、農地の集約化等の解決策が出され、見直し。現状に合わせてといった意見が出された。

文化・まちづくりに関するものでは、豊崎町といたらこれだという目玉がない、人との交流場所が少ない、(公園 etc) 様々な芸術や文化に触れられる機会がない、通学路に外灯等の課題や問題点が挙げられ、PR、豊崎の文化、歴史施設（建物）をもっと知らしめる等の解決策が出された。少子高齢化に関するものでは、老人が多い、子どもが少ない、どうしたら子どもたちを増やせるのか、人口が増えない（アパート・団地を建ててもらいたい）、除雪問題（独居老人・高齢者多い）、買物難民が増加、買い物が不便、狭い道路が多すぎ等の課題や問題点が挙げられ、町内会・消防団等の助けが必要、婚活問題を考えて下さい、横町スーパー「とくし丸」みたいな車を増やしてほしい、移動販売車の増加等の解決策が出された。

---

### 【Eグループのテーマ：とよさきの未来（親世代）】

---

#### 【Eグループのアイデア】

---

地域に関するものでは、イベントやりたい、地域の良さを知る、神社を守る、免許の返納ができない、地域のミリオク不足等の課題や問題点が挙げられ、クラウドファンディングで守る等の解決策が出された。

病院に関するものでは、病院、通院等の課題や問題点が挙げられ、訪問診療、在宅診療等の解決策が出された。

商業施設に関するものでは、商業施設が遠い、スーパー、買い物が不便、買物等の課題や問題点が挙げられ、454に道のえき、移動販売回数増やす、近くにショッピングセンターを作る、店舗誘致等の解決策が出された。

住宅に関するものでは、住宅整備、人が増えない、調整区域のため家がたたない、空家、積極的な空家利用計画の推進等の課題や問題点が挙げられ、宅地整備による西地区のベッタウン、家を建てられるように法律改正、移住の推進、調整区域を外す、宅地化、団地をもってくる等の解決策が出された。

交通に関するものでは、交通（バス）少ない、交通の便が悪い、公共交通（バス）の本数、バスの本数、車がないと生活できない、車がないと不便等の課題や問題点が挙げられ、交通手段増やす（便数・ルート）、タクシー補助、シャトルバスを1時間位の間隔で出す、乗り合いタクシー（補助）、スーパーや病院へのコミュニティバス運行等の解決策が出された。

農業に関するものでは、休田が増えている、農業の担い手、組合方式、法人化、福祉と連携等の課題や問題点が挙げられ、農協で営農する、地域の産物を扱う大型マルシェを造る等の解決策が出された。

高齢者に関するものでは、高齢者が多くなった、高齢働き世代等の課題や問題点が挙げられ、高齢者のゴミ出し支援等の解決策が出された。

子ども減少に関するものでは、子ども少ない、子どもが少ない（高齢者が多い）、子どもの数が減少、子ども交流、若い世代の流出、若者少ない等の課題や問題点が挙げられ、職場ふやす、奨学金返還支援、移住政策、児童手当の見直し、給食費の無償化、子どもの医療費助成の拡大等の解決策が出された。

---

## 【Fグループのテーマ：とよさきの未来（学生）】

---

### 【Fグループのアイデア】

---

人口に関するものでは、若い人が減っている、移住してくる人が少ない、人口が少ない、若い人のニーズを取り入れる、温泉を引く、豊崎の魅力をPRする、豊崎の魅力をつくる等の課題や問題点が挙げられ、レトロなインスタ映えするまちづくりをするという解決策が出された。

ポイ捨てに関するものでは、ポイ捨てが多い、ポイ捨てはいけないというチラシを作り目に入りやすいところに貼る等の意見が挙げられ、ポイ捨てが多い場所にゴミ箱の設置等の解決策が出された。

テレビに関するものでは、フジテレビで発信する、フジテレビが映るようにする等の意見が挙げられ、フジテレビに要望するといった解決策が出された。

交通（乗り物）に関するものでは、公共交通が不便、バスの量が少ない等の課題や問題点が挙げられ、地域でバスニーズを図って利用したい時間のバス本数を増やしてもらうといった解決策が出された。

ブランドに関するものでは、豊崎でブランドを作る、豊崎の食材を使った料理を出す、瑞豊館で豊崎の食材を使って料理するイベントをする等の意見が挙げられ、古民家や地元産ピーマンを掛け合わせた商品開発するといった解決策が出された。

街灯に関するものでは、夜暗い、川沿いが暗い、街灯が少ない、街灯を増やす（堤防の）、街灯をつくる、街灯をつける等の意見が挙げられ、イルミネーションをつくる等の解決策が出された。

施設に関するものでは、遊ぶ場所がない、施設が少ない、お店が少ない、直売所をつくろう、道の駅のようなものをつくる、徒歩で行けるスーパーを建てる、運動場をつくる、アスレチックスポット（遊べる・休める）等の課題や問題点が挙げられ、商業施設を建てる等の解決策が出された。

交通に関するものでは、砂利道やガタガタした道が多い、危険な池が多い、古い民家や人が住んでいるのかわからない家が放置されている等の課題や問題点が挙げられ、行政との連携で道路整備する、改装して古民家として販売、団地などをつくる等の解決策が出された。

野良犬・猫に関するものでは、放し飼いの犬・野良犬が危険、堤防に動物のフンや死骸が多い、野良猫を減らす等の課題や問題点が挙げられ、放し飼いをしている家に注意する、野良猫を飼ってくれる人を探す、保護施設へ、野良犬猫を集めてカフェをつくる等の解決策が出された。

その他として、働く場所が少ない、農業体験をさせる、仕事場所を増やす等の意見に対して、畑を貸す、田んぼを貸す等のアイデアが出された。

## 5 その他

- ・当日写真 別紙2のとおり
- ・参加者アンケート結果 別紙3のとおり

## 【各出席議員の役割分担】

役 割		担 当 者
資料作成		工藤 悠平 議員
会場準備・後片付け		全議員
受付誘導準備	受付	吉田 淳一 議員、久保 百恵 議員、夏坂 修 議員、伊藤 圓子 議員
	駐車場誘導	久保しょう 議員、間 盛仁 議員、田端 文明 議員
	玄関誘導	寺地 則行 議長、高山 元延 議員
	会場誘導	立花 敬之 議員、五戸 定博 議員、岡田 英 議員、
写真撮影		高橋 貴之 議員
司会進行		工藤 悠平 議員
進行補助		藤川 優里 議員、立花 敬之 議員、五戸 定博 議員
主催者挨拶		寺地 則行 議長
議会報告		吉田 洸龍 議員
グループワーク		○進行役 工藤 悠平 議員 ○Aグループ 寺地 則行 議長、田端 文明 議員 ○Bグループ 伊藤 圓子 議員、久保しょう 議員 ○Cグループ 高山 元延 議員、間 盛仁 議員 ○Dグループ 吉田 淳一 議員、久保 百恵 議員 ○Eグループ 夏坂 修 議員、岡田 英 議員 ○Fグループ 吉田 洸龍 議員
お礼		立花 敬之 議員
取材対応		寺地 則行 議長、藤川 優里 議員



【当日写真】

▼主催者代表挨拶 寺地則行議長



▼地域代表挨拶 豊崎地区連合町内会 赤坂英夫会長



▼議会報告 吉田洸龍議員



▼グループワークの様子



▼グループワークの様子



▼発表



▼感想 十日市光良副会長



▼お礼 立花敬之議員













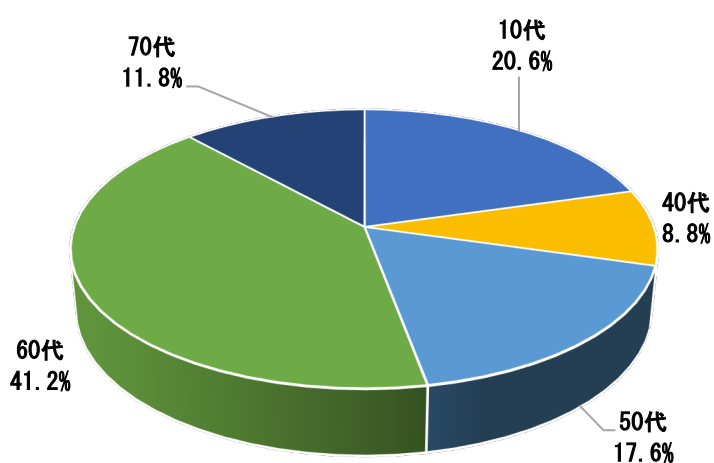


令和4年度 議会ふれあいミーティング（豊崎地区）アンケート結果

◎アンケート配付数：47名 ◎アンケート回答者数：34名 ◎回収率：72.3%

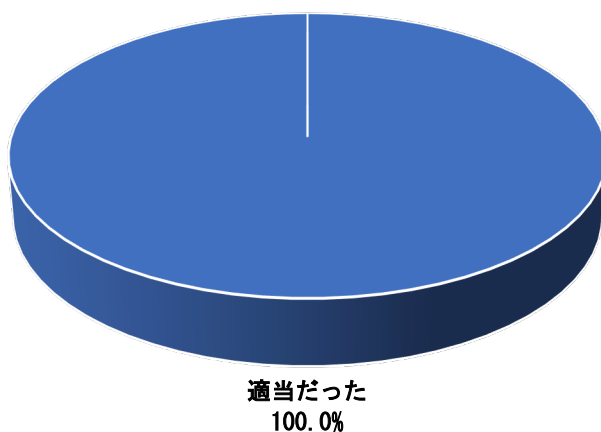
Q1 あなたの年代についてお伺いします。

10代	20代	30代	40代	50代
7	0	0	3	6
60代	70代	80歳以上	回答しない	
14	4	0	0	



Q2 議会ふれあいミーティングの開始時刻についてお伺いします。開始時刻は適当でしたか。

適当だった	改善が必要
34	0

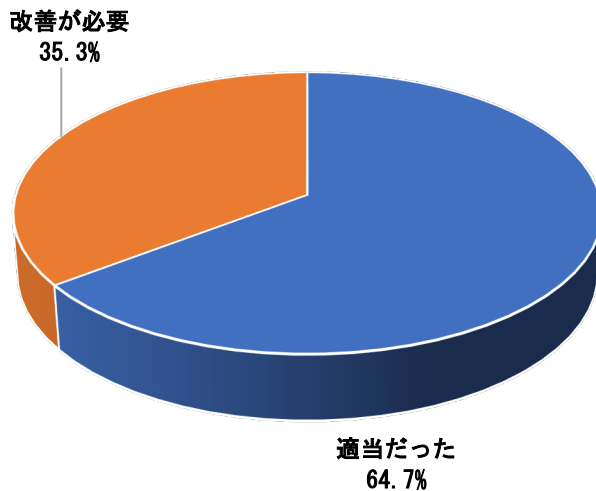


Q3 Q2で「改善が必要」を選択した方に伺います。どのように改善することが望ましいですか。

- ・該当者なし

Q4 議会ふれあいミーティングの時間について伺います。時間は適当でしたか。

適当だった	改善が必要
22	12

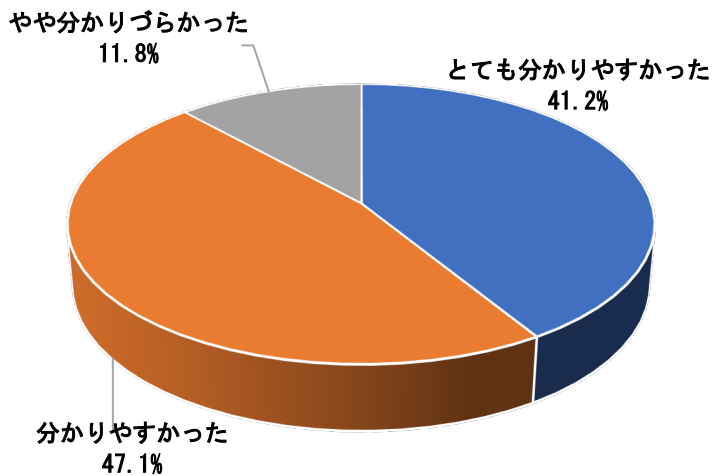


Q5 Q4で「改善が必要」を選択した方に伺います。どのように改善することが望ましいですか。

- ・テーマが多くなると時間が足りない。(40代)
- ・グループワークの時間配分をもう少し多くしてほしい。(50代)
- ・ミーティングの時間がもう少しあれば良い。(60代)
- ・もう少し時間を増やしてもらいたい。(60代)
- ・時間がちょっと足りなかった。(60代)
- ・時間が足りなかった。(60代)
- ・時間が少ないと思う。(60代)
- ・ちょっと短いと思う。(60代)
- ・グループミーティングの時間が短かった。付箋を貼りながら各自語り合うことがディスカッションしていることになる。(70代)
- ・時間が少し早めに始まってほしい。話し合いの時間が足りない。(70代)
- ・項目が多く、全員の意見をまとめる為の時間が必要。(70代)
- ・時間を長くする。(70代)

Q6 議会報告について伺います。内容はいかがでしたか。

とても分かりやすかった	分かりやすかった	やや分かりづらかった	分かりづらかった
14	16	4	0

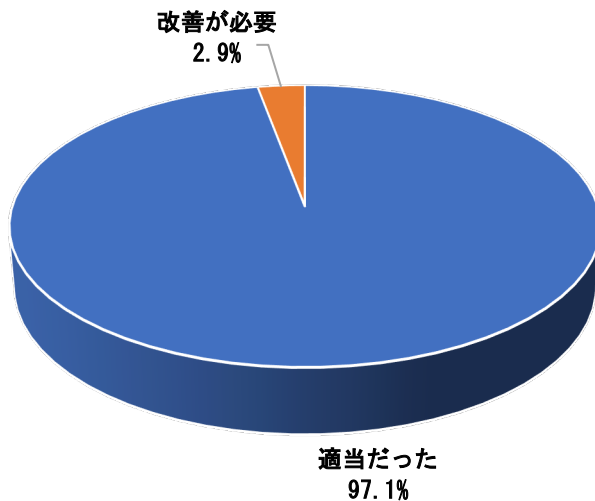


Q7 Q6で「やや分かりづらかった」「分かりづらかった」を選択した方に伺います。どのように改善することが望ましいですか。

- ・ 学生も聞くことを考えると、もう少し分かりやすくしたほうが良いです。専門用語でわからない所がありました。(10代)
- ・ もう少し時間を増やすといいのかなと感じました。(10代)
- ・ 実例とかをあげて、こうすればこれは実現できます…というような例とかもほしかった。(60代)
- ・ 事前の説明が不足 (70代)

Q8 配布資料について伺います。配布資料は適当でしたか。

適当だった	改善が必要
33	1



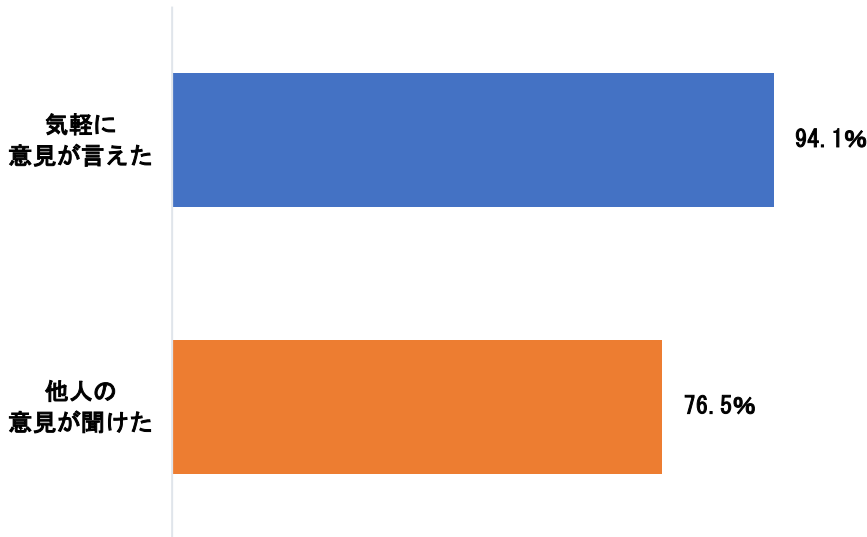


Q9 Q8で「改善が必要」を選択した方に伺います。どのように改善することが望ましいですか。

- ・事前の配布が必要、参加の時にすぐ入れる様に（70代）

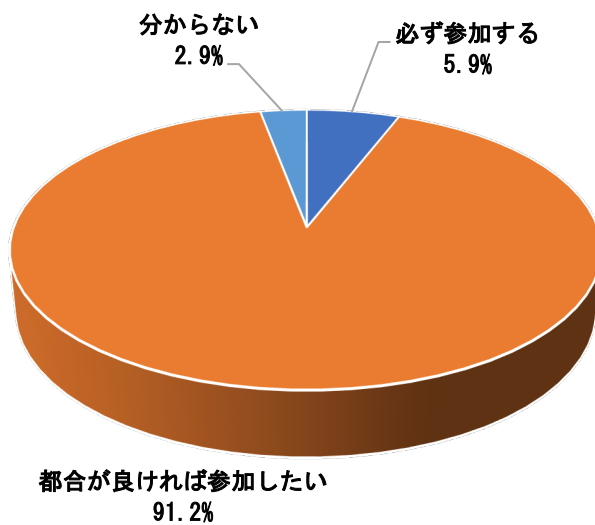
Q10 ワークショップについて伺います。〈複数回答可〉

気軽に意見が言えた	他人の意見が聞けた	意見が言いにくかった	その他
32	26	0	0



Q11 今後の参加について伺います。また機会があれば参加したいと思いますか。

必ず参加する	都合が良ければ参加したい	あまり参加したいと思わない	参加しない
2	31	0	0
分からない	回答しない	その他	
1	0	0	



●本日の議会ふれあいミーティングのご感想やお気づきの点についてお聞かせください。

- ・豊崎中学校でも、生徒同士で豊崎の未来について考えたことがありましたが、今回は議員の方と話し合ったので、大人の人の意見も聞くことが出来て、本当に良い機会になったと思いました。(10代)
- ・最初は、緊張してとてもガチガチでしたが、時間が経つとともに緊張がほぐれてとても意見を発信しやすく楽しかったです。次回も都合が良ければ参加したいと思っています。(10代)
- ・最初にアイスブレイクなどがあって、とても気軽に意見を出し合うことができました。もっと堅苦しいものだと思っていたのですが、とても楽しむことができました。(10代)
- ・今日議会ふれあいミーティングに参加してみて、とても緊張していたけれど、気軽に自分の意見を発信することができたので、よかったです。(10代)
- ・色々な年代の方のご意見を聞くことができて、とても興味深いワークショップでした。(10代)
- ・すごく話しやすく、どんな意見も受け入れてくれたのでよかったです。(10代)
- ・豊崎の意見を議会に発信できるので、また行ってほしい。(10代)
- ・中学生が一番まとまっていたて感心しました。(40代)
- ・中学生が大人に混ざってしっかりと意見を発表していたのが、素晴らしいと思った。(50代)
- ・議員の皆様のご協力のもと、このような場を設けていただいて、ありがとうございました。これを機に豊崎が発展することを願っています。(60代)
- ・今回の議会以降、豊崎町がより良い方向へ改善されるのかなと考えると、とてもワクワクします。ぜひ変わって行って欲しいです。(60代)
- ・議員が市民とふれあう企画は、親近感が出てすばらしいとおもう。今後も続けて欲しい。(60代)
- ・岡田さん、夏坂さんと同席でした。とても親しみやすく楽しく参加できました。(60代)
- ・皆さんの意見を興味深く聞けました。中学生の意見がとても良かったです。(60代)
- ・発表者、まとめ役をあらかじめ決めた方が良いと思う。(70代)
- ・なかなかおもしろかった。よかったと思う。(70代)
- ・議員活動の参考にしてもらいたい。(70代)